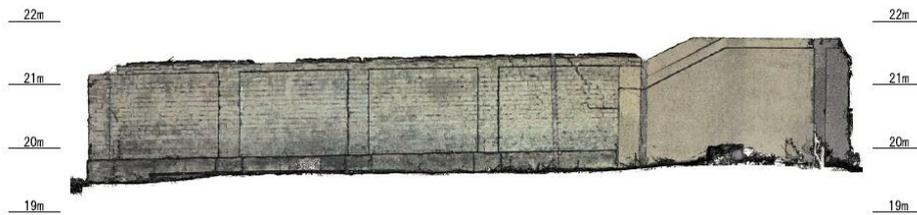


名称	擁壁
建築年代	戦前
構造	アス煉瓦および鉄筋コンクリート
用途	軽便軌道の軌道敷きと射場を隔てるために設置されたと考えられる。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・直線で 12m ほどの長さがあり、高さは約 2m を測る。 ・昭和 18 年図では、当該地に土塁が表記されており、塀の存在は不明。 ・煉瓦は焼成を伴う赤煉瓦ではなく、コンクリートと石炭殻等を混和し固めたアス煉瓦と推定される。 ・コンクリート塀は 1 スパンしか残存していないが、昭和 46 年の加賀公園整備時には少なくとも 7 スパンのコンクリート塀が残存していた。

南側立面図



擁壁



擁壁



擁壁と同じ煉瓦塊



煉瓦の詳細